



新緑と共に、花々の美しい季節を迎えましたが、日々の気温の変化には気を付けたい気候が続いています。そのような中で、第1回ビジタースキルアップ講座『町内児童公園見学』では、天候に恵まれ、町内5カ所の児童公園の見学を実施することができました。今年度は、新しく遊具が設置された大町児童公園も見学コースに入りました。町内の児童公園が増えて、親子で外に出て遊べる環境が、少しずつ充実されて行くのが感じられ、嬉しく思います。

それぞれの公園には、駐車場や周囲の環境のちがいなどの特徴もあり、良さに気づいたり、気になる発見もあったりと、5カ所になった分、時間が足りない程でしたが、自然の中での解放感も感じながら、心地よい見学研修になったように思います。

出席されたビジターの皆様には、コロナ感染予防のための対策のご協力や、見学後の振り返りシートの記入、またそれぞれの公園での気づき、ご意見、ご感想などをいただき、ありがとうございました。今回参加できなかった皆様ともシェアしていきたいと思えます。

今後さらに、ホームビジター（HV）の皆様はもちろん、関係機関や訪問家庭の利用者の皆様とも連絡・連携をしながら、コロナウィルス感染拡大防止対策のために、できることを考え工夫して、より安全な環境で、ホームスタートの活動を充実していきたいと思えます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



【 ひまわり公園 】



【 大町公園 】



【 小池公園 】

## — 参加されたビジターさんの振り返りから —

- 🌸 久しぶりに公園に出掛けました。我が子と利用していた10年以上前の公園とちがい、きれいに整備され、明るい印象の公園でした。公園の場所と名前が一致して、参加して良かったです。駐車場が隣接していないところは、乳児を連れて行くのが心配の一つかなと思えました。
- 🌸 ・ひまわり公園内～ ベンチ上の日陰となるよはず？が、もう少しあって良いかなー、夏暑い。  
・大町公園～ 遊具奥となるフェンスが壊れていて危険、直すか取り外すかにしてほしい。  
・公園全体を通して感じたこと  
地域の自治会の取り扱いの違いを感じた。それぞれに手入れをいただいているが、やはり「キレイ！！」な、公園・トイレであって欲しい。親の目線になれば、清潔であってほしいです。
- 🌸 大町公園ができたことを知らなかったで、分かって良かったです。今度、孫と行きたいと思えます。  
孫を連れての参加だったので、孫が楽しく遊べては良かったのですが、危険箇所を見て回ったりはできなっか

ったけど、参加してよかったです。いろいろ優しい言葉かけをありがとうございました。

🌸 昨年に引き続きの参加となった。昨年、うっそうとしていた新町公園の樹木が、手入れされていて嬉しかったです。大町公園は今年初めての見学でしたが、遊具コーナーと、自由遊びコーナーに分かれていて、遊びやすい感じがした。

・希望～ 樹木に名札があると良い。親子で樹木に親しむ機会となる。

〈要望〉 1年生を公園のトイレに連れていく機会があった。中を調べてから、児童に使用させようと見たら、汚れがひどかった。児童に「汚れているから、使えないよ」と言うと、児童が「こういうトイレはこんなものよ!」と言いながら使用した。小学生には、「矢吹町の公園のトイレは、どこもきれいに清掃されている」と感じてほしい。計画的に清掃活動は、入れていると思うが、今後とも、清潔に安心して使えるよう、よろしくお願ひしたい。

### - ウクライナ避難民緊急支援募金のご協力について -

HS ジャパンでは、ポーランドのホームスタート実施団体と連携し、**緊急支援募金を始めました!**

HS やぶぎでも、緊急支援募金を始めます! 🏠

HS ビジターの皆様始め、ファミリーサポートセンター職員の皆様、NPO 法人理事、関係期間の皆様、また一般の皆様のご協力もいただけますよう、どうぞよろしくお願ひいたします! 🏠

第1次 募金受付開始しました ～募金まとめ送金準備等の都合で、受付は5月24日(火)午後3時まで、ココット内 未来くるステーション HS 事務室 ☎ 0248-21-5410

★ 別紙 活動報告をご覧ください ★

### 〈4年度第2回ビジタースキルアップ講座「子どもを守ろう!見守りサポーター養成講座」のご案内〉

講師 CAP こおりやまの皆さん 代表 松本美津子氏 ・福島県 CAP グループ連絡会(福島県委託)

★ CAP は「子どもへの暴力防止」を意味する英語 = Child Assault Prevention の頭文字です★

○ と き: 5月17日(火) 14:00~16:00 (13:50までに受付を済ませてください)

○ ところ: ココット マルチ AB

※ コロナウィルス感染防止対策のため、マスク着用・手指消毒・入室前の検温・ソーシャルディスタンス等のご協力をお願いします。当日、体調が悪い場合は、出席できませんので、ご了承下さい。

### ★ 4年度第3回スキルアップ講座は、「思いや体験を話してみよう!聞いてみよう!」のご案内

○ と き: 6月23日(木) 10:00~11:30 (9:50までに受付を済ませてください)

○ ところ: ココット マルチ AB ※ 出欠について、6月14日(火)までにご連絡ください。

第1期・第2期・第3期のビジターの皆さんがそろって顔を合わせ、紹介しあったり、ホームスタートの研修や訪問活動などの体験を通して、また日常生活の環境の中でも、良かったこと、大変だったこと、嬉しかったこと、困ったことなど…思いを言葉にしてみましょう。

また、先輩ビジターさんやまだ訪問活動がないビジターさんも、皆さんのお話を聞いたり、不安を言葉にしたりして、思いをシェアしながら、新しい発見に気付いたり、心和む時間になったりと、元気がもらえる機会になれば嬉しいです。

(コロナ禍の状況がありますが、会場環境等の対策を万全にし、皆様にもマスク、手指消毒、検温、大声を出さない、人と人との十分な距離を取るなど、ひとり一人の感染防止対策にご協力をいただき、ご出席いただけますようよろしくお願いいたします)

2022/04/11

### ウクライナ支援

# ウクライナ侵攻への声明

ホームスタート・ジャパンの理念は子どもの最善の利益を保障し、子育て家庭の孤立を防止し、親(保護者)のエンパワメントを実現することです。しかし、現在ウクライナで進行している事態は、私たちの理念とは全く相容れられません。ホームスタート・ジャパンは、ウクライナで起きている事態を深く憂慮し、ウクライナ侵攻の即刻の中止、撤退を求めます。

NPO 法人ホームスタート・ジャパン 共同代表  
森田圭子・西郷泰之

【ホームスタート・ジャパンはウクライナの子どもと家族のために行動を起こします】

私たちホームスタート・ジャパンは全世界 22 か国ホームスタート・ワールドワイド組織のメンバーとしてウクライナの子どもと家族のために行動を起こします。

最大の避難民受け入れ国であるポーランドに於いて、戦争被害にあっているウクライナの子どもたちと家族に寄り添う支援活動に取り組む団体(ポーランドのホームスタート運営団体)と連帯していきます。

## 募金の提供先

「Fundacja Dajemy Dzieciom Siłę(・チルエンパワリングドレン財団)」

ポーランドのホームスタート運営団体・Home-Start Worldwide 会員



1991 年設立



子どもの虐待防止活動、子どもの保護センター、子どもヘルプラインを運営



### ● ウクライナ避難民への支援内容

避難民親子への心理的ケアを提供するグループ・ワーク、子育てに関する相談窓口、ウクライナ語を話せる心理相談員をワルシャワ/グダニスク/スタロガードの受入センターに配置、ウクライナの子どもたちをケアするためのチャイルド・ヘルプ・ラインの拡張など

● 募金期日 一次締切 5月末日